

まちの話題



熱いPR合戦！「伊佐」のみりよく満載

2月末、かごしま県民交流センターで行われた2つのイベントで「伊佐の魅力」を大いにアピールしてきました。

第1弾 「Show-1 グルメグランプリ (商工会グルメグランプリ)」本大会

開催日：2月23(土)～24日(日)

市を代表してグルメ町おこし団体「伊佐のみりよく研究所」が出場。10月末から行われた地方大会の結果と本大会2日間の成績で争われ、14チーム中5位という成績でした。

本大会は、どのチームもまちを上げての総力戦です。伊佐市もボランティア団体「伊佐のみりよく研究所」を応援するため、市長を先頭に応援団を結成し、本大会に臨みました。

【応援団の紹介】

- ①伊佐農林高校地域応援団と先生
キング体操などのPRパフォーマンス+曾木発電所遺構をモチーフにした「手羽っキンガム宮殿」なる入場門の建設+笑顔で呼び込み
- ②伊佐の和太鼓衆「鼓動塾」
PRパフォーマンス
- ③伊佐市の公認キャラクター「イーサキング」
どや顔でお客さまへのPR
- ④市長をはじめとする伊佐市職員
PRパフォーマンス+手羽キング販売+大きな声で呼び込み



第2弾 かがしまデザインフェア2013 「デザイン百覧会」

開催日：2月22(金)～24日(日)

自治体として唯一伊佐市が参加し、参加団体・個人77組中、最高位の「デザイン百覧会賞」を受賞しました。参加にあたっては、市職員の自主研修グループがデザインを検討し、展示を行いました。来場者数6,722人のビッグイベントで多くの人に伊佐の魅力をアピールできたと思います。

テーマは、Gold(菱刈鉦山) Good Design(曾木の滝分水路) God Dance(神舞)

「3つのGで伊佐へGO！」



「徳丸先生、受賞おめでとう」



市立羽月小学校の徳丸佳大先生が、学校教育における教育実践等に顕著な成果をあげた教員に贈られる、平成24年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞されました。

森和範教育長から表彰状を伝達された徳丸先生は、恐縮した様子で、「自分一人がいただいた賞ではなく、校長先生をはじめ同僚の先生方の努力と支援、そして何より子どもたちが素直についてきてくれたおかげ」と語りました。

教師生活24年、これからも熱い指導で子どもたちを導いてください。

ふるさとを想い「桜を植樹」



故郷「伊佐市」の発展のために、次の「ふるさと会」から各種桜を植樹していただきました。（順不同、敬称略）

○関東薩摩おおくち会

江戸彼岸桜（まごし館）

○関西伊佐の会

八重桜（楠本川溪流自然公園）

○福岡伊佐大口好友会

ソメイヨシノ（忠元公園）

春の訪れとともに桜の開花が楽しみです。

ありがとうございました。

美しく咲く！十曾の“カイドウ”



十曾池公園わんぱく広場に、今年も“海棠（カイドウ）”の花が咲きます。

十曾で生まれ育った村中義久さん（小木原77歳）によって、植栽されたのはおよそ6年前。ピンク色の蕾は色を変え、真っ白な花を咲かせ、桜のように見えますが、バラ科の植物です。

その可憐な姿を見られる時期は短く、例年は3月下旬から4月中旬の10日間ほどです。

「まだ、間に合うかも！」わんぱく広場へでかけてみませんか。

春の全国火災予防運動をPR



3月1日、春の全国火災予防運動（3月1日～7日）のPRとして、伊佐湧水消防組合の職員が防火広報駅伝を実施しました。

時折強く降りつける雨にも負けず、日ごろから鍛えている屈強な消防士たちが湧水町役場吉松庁舎から伊佐市役所大口庁舎までの約30km19区間を走り抜けました。

出走した職員の中には、県下一周駅伝の選手もあり、全区間走破した職員もいました。

「消すまでは 出ない行かない 離れない」
（全国防火統一標語）